



『酒飯論絵巻』16世紀 室町時代 国(文化庁)保管

中部大学民族資料博物館

2012 春季連続講演

五感をめぐる生活文化の情景

博物館そして資料を通じて



入場無料
(事前申込要)

会場 | 中部大学リサーチセンター

第一回 2012 6/20 (水) 15時30分～

酒飯論絵巻 — 風俗画の原点 —

講師：並木 誠士



現職：京都工芸繊維大学大学院教授、同大学美術工芸資料館館長
専門：日本美術史、美術館学
主著：『絵画の変—日本美術の絢爛たる開花』(2009年/中央公論新社)、
『美術館の可能性』(共著/2006年/学芸出版社)、
『中世日本の物語と絵画』(共著/2004年/放送大学教育振興会)、
『絵画でたどる日本の歴史』(2003年/ナツメ社) 他

第二回 2012 7/5 (木) 17時30分～

喫茶文化と博物館

講師：熊倉 功夫



現職：静岡文化芸術大学学長
専門：茶道史、日本文化史
主著：『茶の湯といけばなの歴史 日本の生活文化』
(2009年/放送大学叢書・左右社)、
『小堀遠州茶友録』(2007年/中公文庫)、
『近代数寄者の茶の湯』(1997年/河原書店)、
『茶の湯の歴史 千利休まで』(1990年/朝日選書) 他

第三回 2012 7/19 (木) 16時00分～

ミュージアムとは何か — 第二のブームをうけて —

講師：端 信行



現職：兵庫県立歴史博物館館長
専門：文化人類学、経済人類学・アフリカ民族学、都市行政
主著：『民族の20世紀』(編著/2004年/ドメス出版)
『文化によるまちづくりと文化経済』(共著/晃洋書房/2006年)
『文化政策入門—文化の風が社会を変える』(共著/2001年/丸善ライブラリー)
『文化としての経済—文化人類学からの接近』(1986年/ダイヤモンド社) 他

中部大学民族資料博物館

2012年度春夏の行事のご案内

入場無料

「メソアメリカ資料展」

6月1日(金)～7月6日(金) 民族資料博物館 多目的室

文化講演 (国際人間学研究所/民族資料博物館共催)

6月6日(水) 15時30分～ 中部大学リサーチセンター2階 大会議室

「興福寺の天平文化と空間再構成と国宝館 ―文化史の新しいデザインにむけて―

講師: 金子 啓明 (興福寺国宝館館長・東京国立博物館名誉館員/日本美術史・仏像研究)

【お問い合わせ先】人文学部 前田富士男研究室 電話 (0568) 51-9225

2012 春季連続講演 (詳しくは表面参照)

「五感をめぐる生活文化の情景 博物館そして資料を通じて」

第一回 「酒飯論絵巻 ―風俗画の原点―

6月20日(水) 15時30分～ 中部大学リサーチセンター

講師: 並木 誠士 (京都工芸繊維大学大学院教授・同大学芸術工芸資料館館長/日本美術史)

司会: 下川 辰彦 (日本美術院特待、民族資料博物館外部委員、中部大学全学共通教育部)

第二回 「喫茶文化と博物館」

7月5日(木) 17時30分～ 中部大学リサーチセンター

講師: 熊倉 功夫 (静岡文化芸術大学学長/茶道史)

司会: 宇治谷 恵 (民族資料博物館副館長)

第三回 「ミュージアムとは何か ―第二のブームをうけて―

7月19日(木) 16時00分～ 中部大学リサーチセンター

講師: 端 信行 (兵庫県立歴史博物館館長/文化人類学)

司会: 和崎 春日 (民族資料博物館館長・国際関係学部長)



実技講座応募 6月開始予定 (民族資料博物館企画: 素材研究事業)

講座1 「古典絵画(絹絵)を描く」(秋学期期間の指定日・有料・事前申込制)

講座2 「古典絵画(板絵)を描く」(秋学期期間の指定日・有料・事前申込制)

指導講師: 下川 辰彦 (日本美術院特待、民族資料博物館外部委員、中部大学全学共通教育部)

※詳細は博物館HP近日掲載を参照 <http://www3.chubu.ac.jp/museum/>

夏季の常設資料解説テーマ展示「世界の文化と音(仮称)」

8月5日(日)～9月7日(金) 民族資料博物館 常設展示 (無料)

※8月5日は日曜日ですが、オープンキャンパスにより特別開館します。

その他、オープンキャンパス期間(8/5～7)では、

民族衣装や楽器の体験や、学内グループとの共催行事も予定しています。



中部大学民族資料博物館
MUSEUM OF ETHNOLOGY ART CHUBU UNIVERSITY